

令和7年度9月補正予算 主要事業の概要

令和7年10月山 形 県

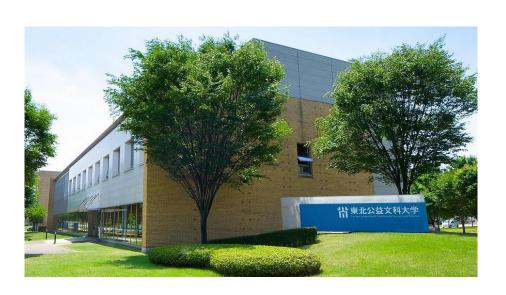
目 次

【総務部】 〇 東北公益文科大学公立化・機能強化準備事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
【環境エネルギー部・県土整備部】 〇 クマ等の出没対策の強化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
【健康福祉部】 〇 診療所医師の医業承継等の促進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
【産業労働部】 〇 アンテナショップの機能強化に向けた対応 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
【観光文化スポーツ部】	
〇 宿泊需要喚起キャンペーン事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
〇 国際チャーター便を活用した県民のアウトバウンド促進事業 ・・・・・・・・・・	6
〇 新スタジアム建設等支援事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

東北公益文科大学公立化・機能強化準備事業費

目 的

- 令和8年4月の東北公益文科大学の公立化に向けて、 公立大学法人設立の手続きを進めている。
- 公立大学法人の設立団体となる県と庄内広域行政組合が、法人の運営に関する協議・決定を行う協議会及び公立大学法人の評価等を行う評価委員会を設置するなど、公立化に向けた準備を着実に進めていく。



事業内容

- ① 公立大学法人東北公益文科大学運営協議会の設置・運営 94千円
 - ・ 県と庄内広域行政組合が、理事長の任命、中期目標の 策定、中期計画の認可等について協議し決定するため、 地方自治法に基づく協議会を設置し、運営する。
- ② 公立大学法人東北公益文科大学評価委員会の設置・運営 880千円
 - 中期目標の策定、中期計画の認可を行うにあたり、外 部有識者で構成する評価委員会の意見を聴く必要がある ため、地方独立行政法人法に基づく評価委員会を県と庄 内広域行政組合が共同で設置し、運営する。
- ③ 公立化に向けた事務経費

554千円

公立大学法人東北公益文科大学の体制づくりに要する連絡調整経費



クマ等の出没対策の強化

目 的

- 県内における今年のクマの目撃件数が過去最多となる中、 市街地での人身被害の発生など、県民生活に大きな影響が 生じているため、クマの通り道となっている河川の藪の刈 払いを行うことにより、市街地への出没の抑制を図る。
- 改正鳥獣保護管理法の施行により、市街地等の日常生活 圏において、市町村長の判断でクマ等を対象に緊急銃猟が 可能となったことを踏まえ、市町村の対策に要する経費を 支援し、円滑な制度の運用を図る。
- クマの侵入によりダイヤに乱れが生じた山形・庄内両空港において、有刺鉄線の更新などの侵入防止対策を講じ、空港施設への再度の侵入を防止する。

【河川の藪の刈払いイメージ】





事業内容

- ① 市街地へのクマ出没抑制に向けた緊急的な河川の藪の刈払い 34.000千円
 - 出没が増加する秋に向け、市街地への出没を抑制するため、 緊急的にクマの通り道となっている河川の藪の刈払いを実施
- ② 緊急銃猟支援事業

4.375千円

- 緊急銃猟の実施に際し必要となる損害保険料や備品・消耗 品の購入経費、及び訓練の実施やマニュアル整備に係る経費 を支援
- ③ 空港におけるクマの侵入防止対策

26, 487千円

クマを近づかせないための施設周辺部の下草等の刈払いや、 侵入を防ぐための有刺鉄線の更新、周辺フェンスへの監視カ メラの設置を実施



診療所医師の医業承継等の促進

目 的

後継者不足の診療所医師と開業意欲のある県内外の医師との円滑な承継及び医師偏在の是正のため、診療所の承継又は開業における初期費用等を支援することにより、地域における持続可能な医療提供体制の確保を図る。

事業内容

1 重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継・開業支援事業(国庫補助事業)

198.674千円

「重点医師偏在対策支援区域(以下「重点支援区域」)(※)」において承継又は開業する診療所に対する支援(重点支援区域及び支援対象医療機関ともに山形県地域医療対策協議会及び山形県保険者協議会での協議を経て設定済)

- (※)本県における重点支援区域:厚生労働省の示す候補区域(最上・庄内地域)に加え、地域の実情を加味し「医師少数スポット」を含む地域 (西村山・北村山・東南置賜・西置賜地域の全域)を設定。ただし、医師多数区域である村山地域の中にあり、かつ人口10万人あたりの医師 数が全国平均を上回る東南村山地域については、「医師少数スポット」の中心となる上山市のみ設定
- 2 医業承継診療所施設整備等支援事業(県独自事業)

5,500千円

重点支援区域以外の区域において承継する診療所に対する支援

	1 重点医師偏在対策支援区域における 診療所の承継・開業支援事業	2 医業承継診療所施設設備整備等支援事業
対象区域	重点支援区域 (山形市、天童市、山辺町及び中山町を除く全市町村)	重点支援区域以外の区域 (山形市、天童市、山辺町及び中山町)
支援対象	承継又は開業	承継
支援内容	施設整備、設備整備及び地域への定着支援	施設の改装、医療機器の購入等



アンテナショップの機能強化に向けた対応

目 的

人口減少など社会環境が変化する中、関係人口の拡大 も見据え、本県の魅力を総合的に発信する拠点として、 本県アンテナショップの機能強化を図るため、現店舗改 修によるリニューアル又は移転を含めて検討している。

検討の結果を踏まえ、リニューアル又は移転に向けた 準備を速やかに実施する。



〈山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」外観〉

事業内容

- ① 現店舗リニューアル又は移転に係る内装設計経費
 - 59,600千円
 - ・ リニューアルを行う現店舗又は移転先の内装の企画及 び設計に係る経費
- ② 移転の場合の初期経費 (敷金・仲介手数料)

210.900千円

・ 移転の場合、機を逃さずに移転先物件を確保するための 初期経費

(現店舗の基本情報)

山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」

◇オープン: 平成21年4月30日

(現在、オープンから17年目)

◇所 在 地:東京都中央区銀座一丁目5-10

ギンザファーストファイブビル1階・2階

◇機 能:物販、飲食、観光案内



宿泊需要喚起キャンペーン事業

目 的

6月17日から7月末までの間の山形新幹線の長期にわたる大規模な運休により、県内宿泊施設の利用客が大きく減少し、県内観光業をはじめ、県内経済に大きな影響が生じたことから、県内の観光需要喚起を図るため、県内宿泊施設への宿泊を促す「フルーツ王国山形へ行こう!秋旅キャンペーン」を実施する。



事業内容

県内宿泊施設への宿泊を対象に、1人一泊あたり3,000円の 割引を実施し、県内の観光需要喚起を図るもの

110,000千円

- 〇 実施主体: やまがた観光キャンペーン推進協議会
 - 県、市町村、観光事業者等で構成する官民一体の観光推進組織

事務局: 県観光交流拡大課

同協議会へ県から負担金を支出し実施する

○ 実施期間:令和7年9月8日(月)から12月中旬までを予定

(やまがた観光キャンペーン推進協議会の既決予算

で先行して事業を開始し、県9月補正予算により

追加負担することで事業費全体を確保)

※クーポンがなくなり次第終了

- 販売方法: ・宿泊予約サイト(楽天トラベル、じゃらん)
 - 大手旅行会社及び県内旅行会社が造成する 旅行商品
- 割 引 額:3,000円/人泊(30,000人泊分)
 - ※OTA (Online Travel Agent) は、WEB

サイト上に割引クーポンを表示

※旅行会社は、宿泊数・宿泊人数に応じて、

商品代金から割り引く

〇 対象区域:山形県内全域





国際チャーター便を活用した県民のアウトバウンド促進事業

目 的

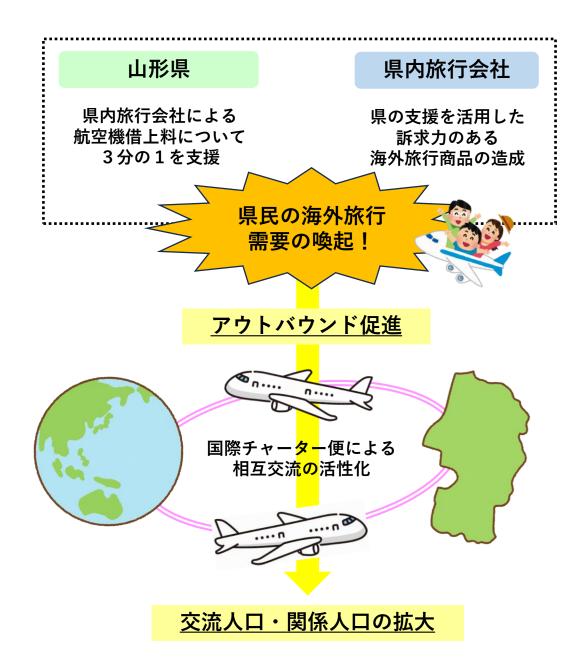
- 交流人口や関係人口の拡大のためには、本県からも 積極的に海外へ赴き、相互に交流を深めることが重要。
- 国際チャーター便の双方向の運航を契機として、県民の海外旅行の需要を喚起することにより、アウトバウンドを促進していく。

事業内容

国際チャーター便を活用した県民のアウトバウンドの促進25,920千円

インバウンドチャーターの回送便を活用し、旅行商品を 造成する県内旅行会社に対し、企画催行に必要となる航空 機借上料の一部を支援。

それにより旅行商品の販売価格を訴求力のあるものとす ることで、県民の海外旅行需要を喚起。





新スタジアム建設等支援事業費

目 的

モンテディオ山形の新スタジアム建設事業を支援し、新たな賑わいの創出や若者の県内定着、交流人口の拡大を図るもの。

事業内容

- ① 新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金) を活用した支援 75,000千円
 - ・ 民間事業者による新スタジアム建設事業に対して天童市 と共同で支援を実施

(天童市による支援額は、県と同額(75,000千円)の予定)

- ② 企業版ふるさと納税制度を活用した支援 100,000千円
 - 新スタジアム建設事業への支援を目的として、企業版ふるさと納税の受入れを実施
 - ・ 令和7年度に受け入れた寄附金は基金に積み立て、令和8年度以降に民間事業者に対して支援を実施 (寄附額の3%は県のスポーツ振興事業に活用)

【新スタジアム概要】

• 建設費用:約158億円

·建築面積:約13,000㎡

・延べ面積:約25,000㎡

• 収容人数:約15,000人

・構 造:鉄骨造・鉄筋コンクリート造

【スケジュール(予定)】

• R 7.10: 敷地造成

• R 7.12: 本体工事着工

• R10. 春:竣工

• R10. 夏: 開業



⑥㈱モンテディオフットボールパーク